

# 水道事業と 下水道事業 についてご紹介します

上下水道局では、安心して飲める安全な水を安定的に供給し、家庭などで使われ汚れた水をきれいにして海に放流するなど、快適で衛生的な生活環境の確保に日々取り組んでいます。

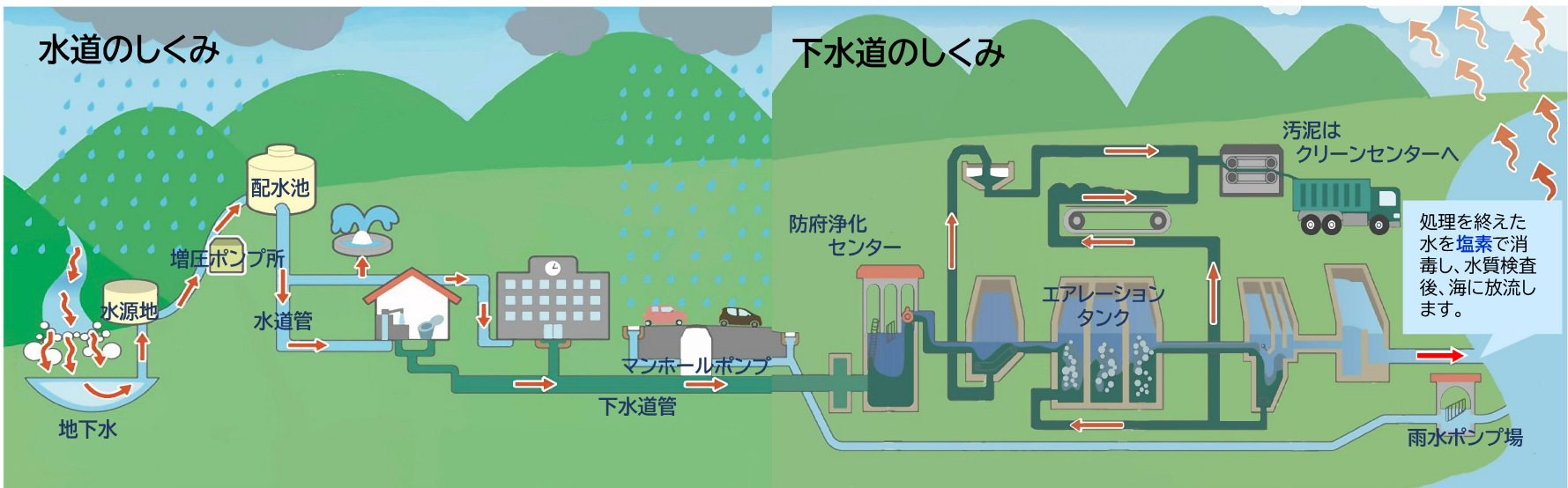
防府市では、1日に1人あたり328ℓの水が使われています。



上下水道事業は、**水道料金と下水道使用料**で支えられています。

水道事業では、**配水池**や**水道管**、下水道事業では、**下水道管**や**防府浄化センター**など、多くの施設を有し、それらの更新や維持管理には多額の資金が必要です。

事業運営にあたり、行政サービスは税金を財源としていますが、上下水道事業は地方公営企業法により、経営に必要な費用のほとんどは、上下水道を利用される皆様からいただく「**水道料金・下水道使用料**」で賄っています。



**水源**地で地下水を井戸から汲み上げ消毒し水道水にします。  
(市内に**5**か所)

**増圧ポンプ所**水道水を配水池や高台にある家庭に送ります。  
(市内に**13**か所)

きれいになった水は、**配水池**に貯められ、**水道管**を通して、家庭などへ必要な量の水を送っています。

汚れた水は、**下水道管**に流れこみます。管は、**防府浄化センター**に向けて自然に流れるよう勾配をつけて埋めてありますが、次第に深くなるため、マンホール内にポンプを設置し(**マンホールポンプ**(市内に**32**か所))、汚れた水を地表付近まで汲み上げ、再び浅い位置から流します。

**防府浄化センター**では、汚れた水を微生物などを使ってきれいにします。その際に取り除いたゴミや砂などの汚泥を脱水し、**クリーンセンター**に運びこみます。運びこまれた汚泥から発生するガスが発電に利用されています。

## 防府の水道の水源

佐波川の水が地下にしみこんで自然にゴミや汚れが取り除かれ、**地下水(伏流水)**になったものを汲み上げて、水源としており、防府市には浄水場はありません。

**水質を24時間365日体制で監視**  
水道水の水質などを**24時間**監視しています。

## 配水池

**配水池**は、高いところにつくり、水が低いところへ流れ落ちる力を利用し給水しています。  
(市内に**14**箇所)



桑山配水池

## 防府市の水道管と下水道管の長さ

地中の水道管を全部つなぐと**636km**で、防府から名古屋あたりの距離になり、下水道管を全部つなぐと**481km**で、防府から大阪あたりの距離になります。

水道管 ▶

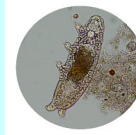


## エアレーションタンク

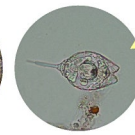
**防府浄化センター**のたくさんの槽の中で、一番大切な槽は「**エアレーションタンク**」です。ここで、微生物などを使って水をきれいにしています。空気を吹き込んで微生物を活性化させます。



エアレーションタンク



クマムシ



モノステイラ

ぼくたちが汚れを分解したり、吸着したりするよ。

## もう1つの下水道の役割 「雨水事業」

下水道事業は、汚れた水をきれいにするだけでなく、水害から私たちのまちを守る役割があります。多量に降った雨水をポンプの力で強制排水することで、市内の冠水や住宅の浸水を防ぎます。

**雨水ポンプ場**(市内に**10**か所)



新田ポンプ場



平成21年7月  
中国・九州北部豪雨災害

## 水資源を大切にす取組 普段からできるSDGs!

☆水道水を利用しよう!  
ペットボトル水の代わりに水道水を飲むとゴミの減量化、輸送時のCO2排出の削減やマイクロプラスチックの問題に貢献できます。



☆下水道を正しく使おう!  
洗剤の量を減らし、油はふき取ってから洗うなどの取組で、水に関する生態系の保護・回復や海洋汚染問題などに貢献できます。

